



しょう がっ こう 笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.9

【発行日】令和6年7月17日

【発行者】校長 金井 哲也

ミニコンサート ～音楽委員会～

7月9日（火）と11日（木）、12日（金）の中休みに、体育館において音楽委員会主催の「ミニコンサート」が開かれました。これは、参加を希望する子どもたちがグループを作って、歌やダンス、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏などを発表するというものです。3日間で8組の子どもたちが出演してくれました。

初日の9日（火）には、3つのグループが出演しました。鍵盤ハーモニカの演奏をする2年生の5人組と、ダンスを発表する2年生の3人組、そして、合奏を発表する5年生の14人のグループが発表してくれました。

観客に来ていた1年生から6年生までの子どもたちは、手拍子を打ったり拍手を送ったりしながら、床に座って発表を聴いていました。参加してくれた皆さん、運営してくれた音楽委員会の皆さん、楽しい時間をありがとうございました。



小中あいさつ運動

7月16日（火）の朝、小中一貫教育の取組の一つとして、「小中あいさつ運動」を行いました。本校を卒業した白根巨摩中学校3年の生徒会本部役員と学年生徒会役員の皆さん7名が、7時50分までに小学校へ来てくれて、8時10分までの間、「おはようございます」と元気に子どもたちにあいさつをしてくださいました。本校の児童会本部も、集団登校後合流して行いました。

小学生の子どもたちは、いつもと違った登校風景でしたので、少し緊張気味の子もいましたが、中には、いつもより大きな声で元気よくあいさつする子もおり、中学生の皆さんもうれしそうな笑顔を見せていました

この運動は、今年度あと2回行う予定です。この機会を通して、あいさつの輪がさらに広がることを期待したいと思います。

